

# こっかくか もんだいえんしゅう 骨格化ドリル-問題演習

→ [講義](#) 文型と文の骨組み [lecture](#) [english](#) [clause](#)  
<https://study.bem130.com/lecture/english/clause/文型と文の骨組み-講義/>

## もんだい 1 問題 1

日本語: 十分な準備がなかったため、この計画は予定通りには進まなかった。

### 1.1 ヒント

まず「何がどうならなかったか」だけを骨格として取り出す。

### 1.2 解答

#### Correct

Because there was not enough preparation, the plan did not proceed as scheduled.

### 1.3 解説

主問題は CLS である。まず骨格は the plan did not proceed as scheduled と立て、その後で理由を Because there was not enough preparation として加える。理由句から直訳を始めると、主語や動詞が抜けやすい。

### 1.4 よくある誤り

- [CLS]: Because not enough preparation, did not proceed this plan as scheduled.
- [COL]: the plan did not go as schedule として骨格はあっても連語が崩れる

## もんだい 2 問題 2

日本語: この結果から、地域差がまだ大きいことがわかる。

### 2.1 ヒント

文頭の「この結果から」を主語にしない。

### 2.2 解答

#### Correct

This result shows that regional differences are still large.

## 2.3 解説

主問題は CLS である。ここでは主節を This result shows … と立てるのが安定する。日本語の「わかる」をそのまま受動的に運ぶと、it is understood のような不自然な骨格になりやすい。

## 2.4 よくある誤り

- [CLS]: From this result, that regional differences are still large is understood.
- [TNS]: This result showed that regional differences are still large. としして時制を不用意に過去化する

## 3 問題 3

日本語: 会議で出た意見を踏まえると、この提案は修正が必要だ。

### 3.1 ヒント

中心は「この提案は修正が必要だ」である。

### 3.2 解答

Correct

In light of the comments made at the meeting, this proposal needs to be revised.

### 3.3 解説

主問題は CLS である。骨格を this proposal needs to be revised と先に立て、その前に In light of the comments made at the meeting を置く。日本語の前置された情報に引かれて、そこから英文を始めると節崩壊が起こりやすい。

### 3.4 よくある誤り

- [CLS]: Based on the comments at the meeting, needs to revise this proposal.
- [REG]: This proposal has to be fixed としして説明文の硬さが落ちる

## 4 問題 4

日本語: 予想に反して、実験は成功しなかった。

### 4.1 ヒント

短い文でも、まず主語と動詞を固定する。

## 4.2 解答

Correct

Contrary to our expectations, the experiment was not successful.

## 4.3 解説

主問題は CLS である。ここでも骨格は the experiment was not successful である。副詞句の Contrary to our expectations は骨格の外側に置かれる情報である。

## 4.4 よくある誤り

- [CLS]: Contrary to our expectations, not successful the experiment.
- [COL]: the experiment did not become successful として表現が重くなる

## 5 問題 5

日本語: 安全性を確認するために、追加の試験が必要である。

### 5.1 ヒント

目的より主節を先に決める。

### 5.2 解答

Correct

Additional tests are necessary to confirm safety.

### 5.3 解説

主問題は CLS である。ここでは骨格を Additional tests are necessary と先に立て、その後目的の to confirm safety を付ける。日本語の「～するために」から書き始めると、主節が弱くなりやすい。

### 5.4 よくある誤り

- [CLS]: To confirm safety, necessary additional tests.
- [ART]: Additional test is necessary to confirm the safety. として数や冠詞まで崩す

## 6 かんれん 関連リンク

→ 講義 **文型と文の骨組み** lecture english clause  
<https://study.bem130.com/lecture/english/clause/文型と文の骨組み-講義/>

→ 定石集 **誤りタグ体系** reference english error-taxonomy  
<https://study.bem130.com/reference/english/error-taxonomy/誤りタグ体系-定石集/>

→ 講義 **英語ポータル** lecture english overview  
<https://study.bem130.com/lecture/english/overview/英語ポータル-講義/>